

令和8年度学校経営方針

青森県立弘前南高等学校

1 校訓 「自由」 「規律」 「友情」

2 教育目標

- (1) 学業と部活動等との両立を図り、自主・自律の精神を涵養しながら自らの将来を主体的に切り拓く人財の育成
- (2) 自他を敬愛し、社会規範を身につけ、多様な人々と協働できる人財の育成
- (3) 郷土の文化・伝統に学び、グローバルな視点を活かして地域や社会に貢献できる人財の育成

3 スクールミッション

全日制普通科単位制を生かし、生徒一人一人の興味・関心や進路志望等に応じたきめ細かな教育活動により、個性を伸長するとともに、大学や国内外の高校と連携・協働した探究活動を通して、生涯にわたって学び続ける態度や社会に貢献する態度を養い、豊かな人間性を備えた、社会の持続的な発展を担う人財を育成します。

4 グラデュエーション・ポリシー

- (1) 自主性と協調性を兼ね備え、地域への課題意識を持ち、地域社会の発展に貢献できる人財の育成
- (2) 社会における自己の役割を認識し、課題解決に向けて探究し、生涯にわたって学び続けることが出来る人財の育成
- (3) 社会規範を身につけ、多様な人々と行動を共にし、新たな価値を創造して社会の持続的な発展を担う豊かな人間性を備えた人財の育成

5 重点目標

(1) 知の支援 確かな学力の育成

- ア 「授業第一主義」とし基礎基本の徹底と学習意欲を高める授業の実践
- イ 新学力観に即した授業の工夫と改善及び観点別学習評価の充実
 - ・ICT を効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ウ 進路実現に対応できる学力の育成
- エ 多様な進路に対応した指導支援
- オ 資格検定取得の推進
- カ 主体的な学習習慣の育成
- キ 校内外における教職員研修の充実とOJTの推進

(2) 心の支援 人間性豊かな心の育成

- ア 基本的生活習慣の確立
 - ・当たり前のことが当たり前に見える人づくり
- イ 文武両道の推進と学校行事の充実
 - ・特別活動、部活動を通じた連帯感・自己有用感の醸成

ウ 安全・安心な教育環境

- ・危機管理の徹底、いじめや問題行動の未然防止、早期発見、組織的な早期対応と5S活動の徹底
- ・家庭や外部機関との連携と教育相談、特別支援体制の充実

エ 豊かな心の育成

- ・図書館の活用と読書活動等による情操教育の推進

(3) 志の支援 キャリア教育と進路指導の充実

ア 自らの在り方生き方を深めるキャリア教育

- ・教育活動全体を通じて、社会に自立するために必要な能力の育成
- ・高大連携(南陵教養講座・教員養成プロジェクト)による進路意識の向上と教育活動の充実
- ・産学官民と連携し、地域創生についての探究活動に取り組み、言語体験活動を生かしたキャリア形成

イ 生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かい進路指導

- ・3年間を見通した進路指導体制の確立と第一志望達成に向けた情報収集と情報発信
- ・校内研修会を実施し、小論文等の指導力の向上

(4) 学校の魅力化 社会に開かれた魅力ある学校づくり

ア 社会に開かれた教育活動の推進

- ・保護者、地域と一体となった共育の推進
- ・近隣、小中学校、外郭団体と連携した教育活動の充実
- ・学校運営協議会との協働による、学校運営の改善及び生徒の健全育成

イ 学校の見える化

- ・HPや各種通信による積極的な情報発信と広報活動

(5) チーム南高として 学校運営の円滑化

ア 総合的な探究の時間、総合型選抜及び推薦型選抜対策に関しては全員態勢で臨む。

イ 各分掌・年次間の情報共有を図り、円滑な教育活動を展開する。

ウ 各分掌・年次内で同僚性を発揮できる雰囲気醸成する。

6 教員に求められる資質能力

(1) 教職に対する責任感、探究力、教職生活全体を通じて自主的に学び続ける力

- ・使命感や責任感、教育的愛情

(2) 専門職としての高度な知識・技能

- ・教科や教職に関する高度な専門知識
- ・新たな学びを展開できる実践力
- ・教科指導、生徒指導、学級経営を的確に実践できる力

(3) 総合的な人間力

- ・豊かな人間性や社会性
- ・コミュニケーション力
- ・同僚とチームで対応する力
- ・地域や社会の多様な組織等と連携、行動できる力